

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的 I 数的推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	5 0 時間	
授業回数	2 5 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	方程式（方程式、不定方程式）
	2	方程式（不等式、過不足算）
	3	整数・計算パズル（約数と倍数）
	4	整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質）
	5	整数・計算パズル（数列、n 進法）
	6	整数・計算パズル（その他、整数に関する問題）
	7	科目試験第 1 回
	8	割合と比（割合、比）
	9	割合と比（比）
	10	割合と比（売買算）
	11	割合と比（濃度）
	12	割合と比（濃度）
	13	速さ（速さ）
	14	速さ（旅人算）
	15	速さ（旅人算、通過算）
	16	速さ（流水算、時計算）
	17	科目試験第 2 回
	18	その他文章題（仕事算、給排水算）
	19	その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算）
	20	その他文章題（年齢算）
	21	その他文章題（平均算）
	22	場合の数（場合の数）
	23	場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率）
	24	確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値）

	25	科目試験第3回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	論理（対偶と三段論法）
	2	論理（ド・モルガンの法則、論理と集合）
	3	集合の要素（ベン図）
	4	集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定）
	5	順序（順序の変動）
	6	順序（順序の数値条件）
	7	順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表）
	8	方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて）
	9	科目試験 1 回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて）
	10	方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係）
	11	対応（対応関係、スケジュール表）
	12	対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり）
	13	勝敗（リーグ戦、トーナメント戦）
	14	うそつき
	15	暗号
	16	推理・手順（他人の判断から判断する 1）、資料解釈（実数）
	17	推理・手順（他人の判断から判断する 2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	18	推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比）
	19	推理・手順（手順）、資料解釈（増加率）
	20	資料解釈（いろいろな資料）、科目試験 2 回目
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	回転と軌跡（直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡）
	2	道順・一筆書き・位相（道順、一筆書き・位相）、平面構成（折り紙）
	3	平面構成（図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成）
	4	正多面体・展開図（正多面体、展開図）
	5	立体構成（サイコロ）
	6	立体構成（積木の問題、投影図）
	7	科目試験 1 回目
	8	立体構成（立体の切断、回転体）
	9	平面図形の計量（角度）
	10	平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理）
	11	平面図形の計量（相似比）
	12	平面図形の計量（面積比）
	13	平面図形の計量（面積比）
	14	科目試験 2 回目
	15	平面図形の計量（円）
	16	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）
	17	立体図形の計量
	18	立体図形の計量
	19	立体図形の計量
	20	科目試験 3 回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程）
	2	政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論）
	3	政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度）
	4	日本国憲法の特色、基本的人権総論
	5	幸福追求権、平等権、精神的自由権
	6	自由権
	7	社会権、受益権
	8	憲法改正の手続き、国会の機構と運営
	9	国会の機構と運営
	10	内閣の機構と運営
	11	裁判所の機構と運営
	12	裁判所の機構と運営、地方自治
	13	地方自治
	14	政治過程論（政党と政党制、圧力団体）
	15	政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	経済社会の変容
	2	現代の企業
	3	現代の市場
	4	国民所得
	5	経済成長と景気循環
	6	通貨制度と金融政策
	7	財政制度と財政政策
	8	財政制度と財政政策
	9	日本経済の動向
	10	貿易と外国為替
	11	貿易と外国為替
	12	国際経済の動向
	13	国際経済の動向
	14	経済分野総復習
	15	社会理論
	16	労働問題
	17	社会保障
	18	環境問題
	19	環境問題
	20	国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形（山地と平野）
	2	世界の地形（様々な地形）
	3	世界の気候（熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯）
	4	世界の気候（温帯）
	5	地理演習
	6	世界の農業（アジア、ヨーロッパ）
	7	世界の農業（アメリカ、オセアニア）
	8	世界の資源
	9	世界の工業
	10	地理演習
	11	世界地誌（アジア、アフリカ）
	12	世界地誌（ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア）
	13	生活と地域
	14	日本地誌
	15	地理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	大和政権と大化の改新
	2	平安時代
	3	平安時代の文化
	4	鎌倉時代
	5	室町時代
	6	鎌倉時代と室町時代の文化
	7	封建社会の確立
	8	江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	9	江戸時代（幕末）
	10	明治維新
	11	立憲体制の確立
	12	近代文化の発展
	13	大正時代
	14	昭和時代
	15	日本史演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 世界史	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	四大文明、オリエン特世界の動向、殷、周、秦、漢
	2	魏晋南北朝、隋、唐
	3	宋、元
	4	明、清
	5	清の崩壊
	6	ヴェルサイユ体制
	7	第二次世界大戦
	8	第二次世界大戦後の世界
	9	中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革
	10	絶対主義
	11	イギリス市民革命、アメリカ独立革命
	12	フランス革命
	13	ウィーン体制
	14	19世紀のヨーロッパ
	15	第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅰ 生物	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業回数	10 回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着ける。自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	生体の構造 1
	2	生体の構造 2
	3	生体内の代謝 1
	4	生体内の代謝 2
	5	生殖と発生
	6	遺伝と変異
	7	刺激の受容と反応
	8	内部環境の恒常性と調節
	9	からだの防衛反応
	10	生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地球の姿と動く大地
	2	地震
	3	岩石
	4	大気と海洋
	5	気象現象、日本の四季
	6	太陽系と宇宙の構造
	7	太陽系と惑星
	8	恒星の世界
	9	地学演習
	10	地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	運動の表現
	2	力 1
	3	力 2、運動方程式
	4	エネルギー
	5	運動量、熱
	6	波動
	7	電気
	8	電気と磁力、原子
	9	物理演習
	10	物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学Ⅳ 化学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	物質の構造 1
	2	物質の構造 2
	3	物質の状態
	4	物質の変化 1
	5	物質の変化 2
	6	物質の変化 3、有機化合物
	7	無機化合物 1
	8	無機化合物 2
	9	化学演習
	10	化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業回数	10 回	
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	要旨把握 1、文法 1、四字熟語 1、ことわざ 1、文学史 1
	2	要旨把握 2、文法 2、四字熟語 2、ことわざ 2、文学史 2
	3	内容合致 1、文法 3、四字熟語 3、ことわざ 3、文学史 3
	4	内容合致 2、文法 4、四字熟語 4、ことわざ 4、文学史 4
	5	文章整序 1、文法 5、四字熟語 5、ことわざ 5、文学史 5
	6	空欄補充 2、文法 6、四字熟語 6、ことわざ 6、文学史 6
	7	空欄補充 1、文法 7、四字熟語 7、ことわざ 7、文学史 7
	8	空欄補充 2、文法 8、四字熟語 8、ことわざ 8、文学史 8
	9	文章理解・国語演習
	10	文章理解・国語演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅰ 数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	論理、集合の要素
	2	順序
	3	対応
	4	位置と方位
	5	勝ち負け、カード・ゲーム
	6	ウソの発言、推理・手順
	7	折り紙、回転の軌跡
	8	正多面体・展開図
	9	平面図形の構成、サイコロ
	10	見取図と投影図・積木
	11	立体の切断・回転体、一筆書き
	12	平面図形の計量①
	13	平面図形の計量②
	14	立体図形の計量
	15	方程式・不等式
	16	整数・計算、パズル
	17	割合と比
	18	速さ
	19	仕事算
	20	場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	政治の基本理念、政治制度論
	2	基本的人権①
	3	基本的人権②
	4	基本的人権③
	5	国会の機構と運営
	6	内閣の機構と運営
	7	裁判所の機構と運営
	8	地方自治、選挙制度
	9	現代の企業、現代の市場
	10	国民所得
	11	通貨制度と金融政策
	12	通貨制度と金融政策
	13	財政制度と財政政策
	14	貿易と外国為替
	15	国際経済の動向
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	平安時代・鎌倉時代・室町時代
	2	江戸時代
	3	明治時代・大正時代
	4	現代
	5	通史
	6	世界の地形・世界の気候
	7	世界の農業
	8	世界の工業・資源
	9	日本地誌
	10	世界地誌
	11	東洋史（前半）
	12	東洋史（後半）
	13	第二次世界大戦と戦後世界
	14	中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
	15	近代ヨーロッパと第一次世界大戦
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅳ 自然科学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる	
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集	
特記		
授業計画	1	生体の構造、生体内の代謝
	2	生体内の代謝
	3	生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4	遺伝と変異、刺激の受容と反応
	5	刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
	6	内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7	地球の姿と動く大地
	8	岩石、大気と海洋
	9	大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10	太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅴ 知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	数的推理の基礎知識の復習（方程式）
	2	数的推理の基礎知識の復習（不等式）
	3	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	4	数的推理の基礎知識の復習（整数）
	5	数的推理の基礎知識の復習（計算パズル）
	6	数的推理の基礎知識の復習（比）
	7	数的推理の基礎知識の復習（比）
	8	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	9	数的推理の基礎知識の復習（速さ）
	10	数的推理の基礎知識の復習（仕事算）
	11	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	12	数的推理の基礎知識の復習（場合の数）
	13	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	14	数的推理の基礎知識の復習（確率）
	15	判断推理の基礎知識の復習（論理）
	16	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	17	判断推理の基礎知識の復習（集合と要素の個数）
	18	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	19	判断推理の基礎知識の復習（順序）
	20	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	21	判断推理の基礎知識の復習（対応）
	22	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	23	判断推理の基礎知識の復習（位置と方位）
	24	判断推理の基礎知識の復習（勝ち負け）

	25	判断推理の基礎知識の復習（カード・ゲーム）
	26	判断推理の基礎知識の復習（推理・手順）
	27	判断推理の基礎知識の復習（暗号）
	28	判断推理の基礎知識の復習（家系図）
	29	数的推理 総まとめ試験
	30	判断推理 総まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習Ⅵ 知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
教科書	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	社会の知識の総復習（社会理論・労働問題）
	2	社会の知識の総復習（社会保障・労働問題）
	3	社会の知識の総復習（国際関係）
	4	政治 第1回まとめ試験
	5	政治の基礎知識の復習（国家）
	6	政治の基礎知識の復習（政治制度）
	7	政治 第2回まとめ試験
	8	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	9	政治の基礎知識の復習（基本的人権）
	10	政治 第3回まとめ試験
	11	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	12	政治の基礎知識の復習（統治機構）
	13	政治の基礎知識の復習（地方自治）
	14	政治 第4回まとめ試験
	15	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	16	政治の基礎知識の復習（選挙制度）
	17	経済 第1回まとめ試験
	18	経済の基礎知識の復習（現代の企業）
	19	経済の基礎知識の復習（市場）
	20	経済の基礎知識の復習（国民所得）
	21	経済 第2回まとめ試験
	22	経済の基礎知識の復習（金融政策）
	23	経済の基礎知識の復習（財政政策）
	24	経済の基礎知識の復習（日本経済の動向）

	25	経済 第3回まとめ試験
	26	経済の基礎知識の復習（貿易と外国為替）
	27	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	28	経済の基礎知識の復習（国際経済の動向）
	29	政治 総まとめ試験
	30	経済 総まとめ試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級数的処理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	4 0 時間	
授業回数	2 0 回	
授業概要	数的分野全般のより高度な解法の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	数的処理の基礎知識をもとに、より難易度の高い問題が解答出来るようになる。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	整数
	2	割合と比
	3	方程式・不等式
	4	速さ、仕事算
	5	数列、計算パズル
	6	場合の数、確率
	7	資料解釈
	8	論理、集合の要素
	9	順序
	10	位置・方位
	11	対応
	12	勝敗
	13	推理・手順
	14	回転と軌跡
	15	道順・一筆書き・位相
	16	平面構成
	17	正多面体
	18	展開図
	19	立体構成
	20	図形の計量
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	上級教養科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	教養科目全般の総合的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	教養科目の地理・日本史・生物、全般の知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	地理 世界の地形
	2	地理 世界の気候
	3	地理 世界の農業
	4	地理 世界の資源
	5	地理 世界の工業
	6	地理 地図の特色と利用
	7	地理 生活と地域
	8	地理 日本地誌
	9	地理 世界地誌（アジア・アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカ・オセアニア）
	10	日本史 大和政権と大化の改新・平安時代
	11	日本史 鎌倉時代
	12	日本史 室町時代
	13	日本史 封建社会の確立
	14	日本史 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革）
	15	日本史 江戸時代（幕末）、明治維新
	16	日本史 立憲体制の確立
	17	日本史 近代文化の発展
	18	日本史 大正、昭和
	19	世界史 中国史 1（殷～漢）
	20	世界史 中国史 2（魏晋南北朝～隋・唐）
	21	世界史 中国史 3（宋・元）
	22	世界史 中国史 4（明・清）
	23	世界史 中国史 5（清の崩壊・中華民国）
	24	生物 生体の構造

	25	生物 生体内の代謝
	26	生物 生殖と発生
	27	生物 遺伝と変異
	28	生物 刺激の受容と反応
	29	生物 内部環境の恒常性と調節・からだの防衛反応
	30	生物 生物の集団・生物の進化と系統
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	憲法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	憲法総論
	2	基本的人権総論
	3	基本的人権総論
	4	包括的基本権
	5	法の下の平等
	6	思想及び良心の自由、学問の自由
	7	信教の自由
	8	表現の自由
	9	表現の自由
	10	表現の自由
	11	職業選択の自由
	12	財産権
	13	人身の自由
	14	社会権、参政権、受益権
	15	国会
	16	国会
	17	内閣
	18	裁判所
	19	裁判所
	20	財政、地方自治、憲法改正、天皇、平和主義
	21	総合演習 1
	22	総合演習 2
	23	総合演習 3
	24	総合演習 4

	25	総合演習 5
	26	総合演習 6
	27	総合演習 7
	28	総合演習 8
	29	総合演習 9
	30	総合演習 1 0
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	民法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	7 0 時間	
授業回数	3 5 回	
授業概要	総則や物権、債権など民法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な民法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	権利能力、意思能力と行為能力
	2	無効・取消し
	3	意思の不存在、瑕疵ある意思表示
	4	代理権
	5	代理行為、無権代理
	6	無権代理と相続、表見代理
	7	時効総説、時効の完成猶予・更新
	8	取得時効、消滅時効、物権の効力
	9	物権変動の一般理論、177条（対抗要件主義）
	10	物権変動と登記の要否
	11	即時取得制度、占有の効力
	12	共有、地役権
	13	担保物権総論、留置権
	14	抵当権
	15	復代理、質権
	16	法定地上権、譲渡担保
	17	債務不履行、債務不履行に基づく損害賠償
	18	債権者代位権
	19	詐害行為取消権（債権者取消権）
	20	連帯債務、保証債務
	21	債権譲渡
	22	弁済、相殺
	23	契約の効力（双務契約の特則）、契約の解除
	24	売買（1）

	25	売買（２）
	26	賃貸借
	27	不当利得
	28	不法行為
	29	婚姻、親子関係
	30	相続、遺留分
	31	弁済の提供、受領遅滞、解除の効果など
	32	贈与、請負、委任など
	33	民法演習 1
	34	民法演習 2
	35	民法演習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政法	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	行政法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政法の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政法の一般的な法理論
	2	行政法の一般的な法理論
	3	行政上の法律関係、行政行為の意義・分類
	4	行政行為の効力
	5	行政行為の瑕疵
	6	行政行為の裁量、行政行為の成立・消滅
	7	行政行為の附款、行政強制
	8	行政罰、行政調査
	9	行政契約、行政計画
	10	行政立法
	11	行政手続法総則
	12	申請に対する処分、不利益処分
	13	行政指導、処分等の求め
	14	意見公募手続等、手続の瑕疵
	15	行政機関情報公開法
	16	行政救済法一般・行政不服審査法
	17	行政不服審査法
	18	行政不服審査法・行政事件訴訟法総則行政事件訴訟法総則
	19	取消訴訟（訴訟要件）
	20	取消訴訟（訴訟要件）
	21	取消訴訟（訴訟要件）
	22	取消訴訟（審理等）
	23	取消訴訟（審理等）
	24	国家補償

	25	国家補償
	26	国家補償
	27	行政組織法
	28	公物法・地方自治法
	29	地方自治法
	30	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	政治学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	政治学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な政治学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	政治学の基礎概念、政治の概念、近代国家、国家論と政治体制
	2	政治権力、政治的イデオロギー
	3	現代社会と政治、エリート論と大衆社会論、リーダーシップ論
	4	イデオロギーと政治意識、政治文化
	5	マス・メディア、政治過程論、政党
	6	選挙制度、投票行動
	7	圧力団体、立法過程
	8	政策過程
	9	政治制度論、権力分立論、議院内閣制
	10	大統領制、政治思想と政治理論、近代政治思想の誕生、社会契約説、保守主義、功利主義、行動論政治学、現代政治思想
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	行政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	行政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な行政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	行政国家と福祉国家、官房学とシュタイン行政学
	2	アメリカ行政学形成の背景、政治行政二分論、正統派行政学への批判
	3	科学的管理法と古典的組織理論、人間関係論、現代組織理論
	4	日本の行政組織、日本の行政組織の作動様式、行政改革
	5	官僚制論
	6	公務員制度
	7	政策過程概要、政策形成、政策決定
	8	政策評価、予算・決算制度
	9	行政責任・行政統制、オンブズマン制度
	10	行政と情報管理、中央地方関係、日本の地方自治制度の歴史、日本の地方自治制度、地方自治の諸問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ミクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	ミクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なミクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	市場の働き①
	2	市場の働き②
	3	市場の働き③
	4	市場の働き④
	5	市場の働き⑤
	6	市場の働き⑥
	7	家計の行動①
	8	家計の行動②
	9	家計の行動③
	10	家計の行動④
	11	家計の行動⑤
	12	家計の行動⑥
	13	企業の行動①
	14	企業の行動②
	15	企業の行動③
	16	不完全競争市場①
	17	不完全競争市場②
	18	不完全競争市場③
	19	公共経済学①
	20	公共経済学②
	21	公共経済学③
	22	国際貿易①
	23	国際貿易②
	24	リスクの経済学とゲーム理論

	25	総合演習 1
	26	総合演習 2
	27	総合演習 3
	28	総合演習 4
	29	総合演習 5
	30	総合演習 6
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	マクロ経済学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	マクロ経済学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要なマクロ経済学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第 1 章 マクロ経済の測定①
	2	第 1 章 マクロ経済の測定②
	3	第 1 章 マクロ経済の測定③
	4	第 1 章 マクロ経済の測定④
	5	第 2 章 短期① 経済規模①
	6	第 2 章 短期① 経済規模②
	7	第 2 章 短期① 経済規模③
	8	第 2 章 短期① 経済規模④
	9	第 3 章 短期② 貨幣と利子率①
	10	第 3 章 短期② 貨幣と利子率②
	11	第 3 章 短期② 貨幣と利子率③
	12	第 4 章 短期③ 政策効果
	13	第 5 章 短期④ 国際マクロ経済①
	14	第 5 章 短期④ 国際マクロ経済②
	15	第 5 章 短期④ 国際マクロ経済③
	16	第 5 章 短期④ 国際マクロ経済④
	17	第 6 章 長期① 消費と貯蓄・投資①
	18	第 6 章 長期① 消費と貯蓄・投資②
	19	第 6 章 長期① 消費と貯蓄・投資③
	20	第 7 章 長期② 経済成長①
	21	第 7 章 長期② 経済成長②
	22	第 7 章 長期② 経済成長③
	23	第 8 章 長期③ 物価と失業率
	24	第 9 章 長期④ 物価と資産①

	25	第 9 章 長期④ 物価と資産②
	26	第 1 0 章 マクロ経済政策
	27	総合演習 1
	28	総合演習 2
	29	総合演習 3
	30	総合演習 4
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財政学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	財政学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な財政学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	財政の基礎
	2	財政制度
	3	租税
	4	租税
	5	公債
	6	公債
	7	日本財政史
	8	地方財政
	9	地方財政
	10	財政事情の国際比較
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	社会学	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	社会学の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務に必要な社会学の基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会学史
	2	社会学史
	3	社会学史
	4	社会学史
	5	社会学の基礎概念
	6	社会学の基礎概念
	7	社会学の基礎概念
	8	社会集団、地域社会
	9	経営と労働
	10	社会学の現代的課題、社会調査
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験を軸に、授業への参加姿勢を含み総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅰ 基礎教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・文章理解の知識を学ぶ	
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定 2 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習 1
	2	出題科目の分野別学習 2
	3	出題科目の分野別学習 3
	4	出題科目の分野別学習 4
	5	出題科目の分野別学習 5
	6	出題科目の分野別学習 6
	7	出題科目の分野別学習 7
	8	出題科目の分野別学習 8
	9	出題科目の分野別学習 9
	10	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 1
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 2
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 3
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 4
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 5
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）

	25	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 6
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定 2 級タイプの模擬試験 7
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業回数	3 0 回	
授業概要	模擬試験と解説を通じ、数的推理・判断推理・空間把握・文章理解・政治・経済・社会の知識を学ぶ	
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う	
達成目標	一般教養力検定 1 級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる	
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	
特記		
授業計画	1	出題科目の分野別学習 1
	2	出題科目の分野別学習 2
	3	出題科目の分野別学習 3
	4	出題科目の分野別学習 4
	5	出題科目の分野別学習 5
	6	出題科目の分野別学習 6
	7	出題科目の分野別学習 7
	8	出題科目の分野別学習 8
	9	出題科目の分野別学習 9
	10	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 1
	11	模擬試験の解説（知能系科目）
	12	模擬試験の解説（知識系科目）
	13	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 2
	14	模擬試験の解説（知能系科目）
	15	模擬試験の解説（知識系科目）
	16	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 3
	17	模擬試験の解説（知能系科目）
	18	模擬試験の解説（知識系科目）
	19	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 4
	20	模擬試験の解説（知能系科目）
	21	模擬試験の解説（知識系科目）
	22	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 5
	23	模擬試験の解説（知能系科目）
	24	模擬試験の解説（知識系科目）

	25	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 6
	26	模擬試験の解説（知能系科目）
	27	模擬試験の解説（知識系科目）
	28	一般教養力検定 1 級タイプの模擬試験 7
	29	模擬試験の解説（知能系科目）
	30	模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員就職試験対策講義	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返す行う	
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	適性検査パターン 1、パターン 2 の解答方法及び練習
	2	適性検査パターン 3、パターン 4 の解答方法及び練習
	3	適性検査パターン 5、パターン 6 の解答方法及び練習
	4	適性検査練習 1
	5	適性検査練習 2
	6	適性検査練習 3
	7	適性検査練習 4
	8	適性検査練習 5
	9	適性検査練習 6
	10	適性検査練習 7
	11	適性検査練習 8
	12	適性検査練習 9
	13	適性検査練習 1 0
	14	適性検査練習 1 1
	15	適性検査練習 1 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名 1
	2	訓読み・送り仮名 2
	3	熟語 1
	4	熟語 2
	5	熟語 3
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正 1
	8	誤字訂正 2、類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方 1
	11	漢字の意味・使い方 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 1 級に合格する	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語 1
	2	訓読み・送り仮名・熟語 2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方 1
	6	漢字の意味・使い方 2
	7	漢字の意味・使い方 3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き 1
	11	特殊な漢字の読み書き 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅠ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ	
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う	
達成目標	面接時の入退室及び自己 P R が出来るようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本 1
	2	面接の基本 2
	3	言葉遣いと身嗜み
	4	立ち居振舞いとお辞儀
	5	入退室の仕方
	6	入退室練習
	7	入退室練習
	8	入退室練習
	9	入退室練習
	10	入退室練習
	11	入退室効果測定練習
	12	入退室効果測定練習
	13	入退室効果測定練習
	14	入退室効果測定
	15	入退室効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心的に総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己 P R 作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己 P R 作成をおこない、効果測定をおこなう	
達成目標	自己 P R が出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	自己分析 1
	2	自己分析 2
	3	自己分析 3
	4	自己分析 4
	5	自己分析 5
	6	作文『今まで一番頑張ったこと』
	7	自己 P R 作成 1
	8	自己 P R 作成 2
	9	自己 P R 作成 3
	10	自己 P R 作成 4
	11	自己 P R 作成 5
	12	自己 P R グループ発表準備
	13	自己 P R グループ発表
	14	自己分析効果測定
	15	自己分析効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公務員模擬受験	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	2 0 時間	
授業回数	1 0 回	
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する	
授業の進め方	履歴書作成、E S 作成を行い、模擬公務員試験を実施する	
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	模擬受験（受験先確定）
	2	模擬受験（履歴書作成）
	3	模擬受験（E S 作成）
	4	模擬受験（E S 作成）
	5	模擬受験一次試験
	6	模擬受験一次試験
	7	模擬受験 面接練習
	8	模擬受験 面接練習
	9	模擬受験二次試験
	10	模擬受験二次試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	就職活動準備	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	9 0 時間	
授業回数	4 5 回	
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ	
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する	
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	就職活動の心構え
	2	現在の就職を取り巻く環境
	3	身だしなみ 1（頭髪など）
	4	身だしなみ 2（スーツの着こなし）
	5	正しい言葉遣い 1（敬語の使用方法）
	6	正しい言葉遣い 2（ビジネス会話）
	7	正しい言葉遣い 3（復習および反復練習）
	8	正しい言葉遣い 4（効果測定）
	9	立ち居振る舞い 1（立ち姿勢・お辞儀）
	10	立ち居振る舞い 2（表情・挨拶）
	11	立ち居振る舞い 3（復習および反復練習）
	12	立ち居振る舞い 4（効果測定）
	13	電話の掛け方 1（基本所作）
	14	電話の掛け方 2（実践会話）
	15	電話の掛け方 3（復習および反復練習）
	16	電話の掛け方 4（効果測定）
	17	ペン習字 1
	18	ペン習字 2
	19	ペン習字 3
	20	ペン習字 4
	21	エントリーシートの記入方法 1（レクチャー）
	22	エントリーシートの記入方法 2（経歴欄の仮作成）
	23	エントリーシートの記入方法 3（自己PR等を含めた仮作成）

	24	エントリーシートの記入方法 4（提出用シート作成）
	25	面接試験の評価方法 1（個人面接）
	26	面接試験の評価方法 2（集団面接）
	27	面接試験の評価方法 3（集団討論）
	28	自己分析 1
	29	自己分析 2
	30	自己分析 3
	31	自己PR作成 1
	32	自己PR作成 2
	33	自己PRの発表準備 1
	34	自己PRの発表準備 2
	35	効果測定
	36	求人票の見方
	37	業界研究の手法
	38	業界研究 1
	39	業界研究 2
	40	業界研究 3
	41	業界研究の発表準備 1
	42	業界研究の発表準備 2
	43	業界研究の発表準備 3
	44	業界研究の発表準備 4
	45	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定の得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	トレーニング実習	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う	
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。	
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に求められる体力錬成	
授業計画	1	公安職 職種研究
	2	公安職 体力試験と身体検査
	3	実務経験者によるトレーニング講座
	4	筋力トレーニング
	5	筋力トレーニング
	6	筋力トレーニング
	7	筋力トレーニング
	8	筋力トレーニング
	9	筋力トレーニング
	10	筋力トレーニング
	11	筋力トレーニング
	12	筋力トレーニング
	13	筋力トレーニング
	14	筋力トレーニング
	15	筋力トレーニング
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務 I	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	東京都品川区の職員による地方行政の実務経験に基づく講義と演習	
授業計画	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）
	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）
	3	課題研究 1
	4	課題研究 2
	5	研究発表準備
	6	研究発表（プレゼンテーション）
	7	地方公務員に求められる資質（講義）
	8	職業実務演習（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅱ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習	
授業計画	1	警察官の仕事内容
	2	警察官の組織
	3	警察学校の生活
	4	警察官に求められる資質
	5	研究レポートの作成 1
	6	研究レポートの作成 2
	7	研究レポートの作成 3
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習	
授業計画	1	官庁訪問の仕組み
	2	省庁の仕事内容
	3	官公庁講義 1
	4	官公庁講義 2
	5	官公庁講義 3
	6	研究レポートの作成
	7	研究レポートの作成
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅳ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究	
授業計画	1	消防官の仕事内容
	2	実務者講義 1（消防官に求められる資質）
	3	研究レポート（消防官に求められる資質）
	4	実務者講義 2（自助・共助・公助）
	5	研究レポート（自助・共助・公助）
	6	実務者講義 3（消防と我が人生）
	7	研究レポート（消防と我が人生）
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅴ	
実務家教員	○	
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	1 5 時間	
授業回数	8 回	
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する	
教科書	なし	
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習	
授業計画	1	公安職の仕事内容
	2	公安職に求められる資質
	3	研究レポートの作成 1
	4	研究レポートの作成 2
	5	研究レポートの作成 3
	6	研究レポートの作成 4
	7	研究レポートの作成 5
	8	レポートの検証（60分）
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科 2 年制 公務員初級公安系コース□	
履修年次	1 年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める	
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する	
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ボランティアの基礎知識
	2	自治体とボランティア
	3	ボランティア実体験①
	4	ボランティア実体験②
	5	ボランティア実体験③
	6	ボランティア実体験④
	7	ボランティア実体験⑤
	8	ボランティア実体験⑥
	9	ボランティア実体験⑦
	10	ボランティア実体験⑧
	11	ボランティア実体験⑨
	12	ボランティア実体験⑩
	13	ボランティア実体験⑪
	14	ボランティア実体験⑫
	15	ボランティアレポート
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価	
備考		